

秋田市長選挙

投票日 5月24日(日)

投票時間：午前7時～午後6時

投票できるかた

昭和53年5月25日以前に生まれたかたで、平成10年2月16日までに秋田市に住民登録をし、引き続き投票日まで市内に住んでいるかた。5月9日(土)以降に転居届けをしたかたは、転居前の住所地の投票所になります。秋田市から転出したかたは投票できません。

郵便による不在者投票
身体に重度の障害があり、歩行が困難で投票所へ行けないかたは、自宅などで投票用紙に記載して郵送する不在者投票ができます。詳しくは「広報あきた3月27日号」をご覧ください。

問い合わせ
市選挙管理委員会事務局 ☎(66)2260

リフレッシュ イン秋田

4月19日(日)全市一斉清掃運動

市と市民憲章推進協議会では、4月19日(日)の午前中、毎年恒例の全市一斉清掃運動を行います。町内のみなさんと力を合わせて、地域の公園や道路、側溝などの清掃をし、まちをきれいにしましょう。また、この機会に子ども会などで古新聞や空きびんなどの資源化物を回収してはいかがでしょうか。

土砂・汚泥は道路の端に
道路、側溝の清掃で出た土砂・汚泥は、土のう用袋に入れ、交通の妨げにならないよう2～3か所にまとめて置いてください。ごみの集積所には出さないでください。
土砂・汚泥は、清掃を済ませたら道路維持課へ報告してください。当日から回収しますが、広範囲になるため数日間かかりますのでご了承ください。

土のう用袋をさしあげます
土のう用袋が必要な町内は、必要な枚数を取りまとめ、4月15日(水)まで環境業務課へお越しください。
ふた付き側溝の清掃に、ふた上げ機をお貸しします。台数が25台と少ないのでお早めに道路維持課へご相談ください。

ごみは正午まで集積所へ
土砂・汚泥以外のごみは、当日に集めます。正午まで必ず町内の集積所へ出してください。粗大ごみは集めませんのでご注意ください。ごみを御所野事業所へ直接搬入する場合は、あらかじめ環境業務課へご連絡ください。当日、御所野事業所は午前8時から午後4時まで利用できます。運搬の際は必ずシートで覆ってください。

問い合わせ

一斉清掃の詳細、ごみ・自己搬入・土のう用袋については、環境業務課 ☎(63)6631
道路、側溝の土砂・汚泥運搬、ふた上げ機については、道路維持課 ☎(64)3643

統計書を販売します
秋田市の年齢別・地区別人口と町丁別人口を掲載した統計書、平成9年10月1日現在秋田市年齢別・地区別人口を刊行しました。市役所地下売店で500円で販売中。

問い合わせ 企画調整課調査統計担当 ☎(66)1964

芸術・学術など文化事業に助成します
市では、市民のみなさんが自発的に行う次のような文化活動に対して助成しています。個人・団体は問いません。平成10年度中に文化関係の事業を企画しているかたはお申し込みください。提出書類など、詳しくはお問い合わせを。

助成対象 芸術・学術に関する発表会や講演会 秋田市に関する研究成果などの刊行事業 市民文化の向上を図るための交流事業 など

申し込み・問い合わせ 5月8日(金)まで文化課 ☎(66)2246

電話加入権の公売
印鑑と買い受け代金を持参。とき/4月30日(木)、午後1時から
ところ/市役所2階正庁
問い合わせ 納税課納税担当 ☎(66)2058

農作業の標準受委託料金が決まりました
農業委員会では、今年の農作業を受託したり、委託したりする際

問い合わせ 農業委員会事務局 ☎(66)2270

この料金は、通常の10アール区画のほ場条件のもとに算定した標準額です。労働時間は、原則として1日8時間で、「まかない」その他の現物支給は含まず、委託者の補助的な作業出役をしないものとします。

平成10年度農作業標準受委託料金

作業種別	作業 (10アール当り：円)	備考		
春 作 業	水田耕起	6,300		
	水田代かき	7,300		
	田植	7,300	男女とも1人1日当たり	
	機械植え	7,200	機械植付のみ(苗は含みません)苗はJA秋田市1枚当たり価格を参考に	
秋 作 業	刈り	7,300	男女とも1人1日当たり	
	刈り	11,900	結束ヒモを含みます	
	脱穀	22,400	刈取・運送一連作業とします刈取のみは18,500円	
	穀	9,800		
	乾生乾燥	8,000	初めの投入・排出・見回り	
	補助乾燥	4,600	初めの投入・排出・見回り	
	調	730	60kg当たり袋詰まで	
	査	1,070	60kg当たり	
	薬 劑 散 布	粉長管	960	薬剤は含みません。ラジコンヘリコプター防除の場合はおおむね5ha団地単位とします。
		剤短管	1,800	
乳剤		1,200		
布	ラジコンヘリコプター防除	1,300		
あ	ぜ塗り	4,500	100m当たり	
一	般作業	7,300	男女とも1人1日当たり	

ちょっと待って！ 家庭の水道工事をする前に...

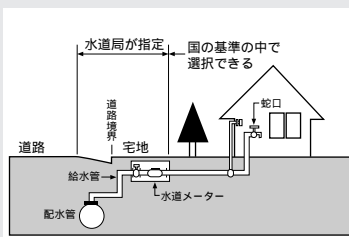
国の規制緩和政策の一環で4月から、水道工事をする際の水道管・蛇口の材料、工法の選択範囲が広がりました。今までは、水道局がすべての材料や工法を指定していましたが、これからは、水道メーターと蛇口の間について、国の基準にあったものであれば、お客様と指定工事業者が相談して決めることができます。

家庭の水道工事をするとき、具体的に注意することは？

家庭の水道工事をするときは、指定工事業者に直接頼むようにし、工事の内容を十分に打ち合わせをしてから、工事をしてもらいましょう。特に、住宅を新築する場合には、建築業者に水道の指定工事業者の選定や工事内容などすべてを任せてしまいがちです。直接、給水装置工事主任技術者と右のようなことに注意しながら、工事の概要や使用器材の材質などをきちんと話し合うことが大切です。

水道局でも凍結・耐震対策、秋田市のような寒冷地に適した標準的な工法や器材の選定などについての相談を受け付けています。どうぞお気軽にお電話ください。

問い合わせ 水道局給水課 ☎(23)8432



水道工事のチェックポイント！

点検・修理などが容易にできる構造か
水抜き栓・保温などの寒冷地対策はどうか
地震などの衝撃には耐えられるのか。また、復旧が容易にできる構造か
水質は保たれるか。さびは発生しないか

水道管の材質も相談しましょう

ポリエチレン管...柔軟性に富み、軽量でさびないが、ガソリン・シンナーなどに弱い
硬質塩化ビニル管...価格が安く、施工が簡単。家の中の立ち上がり部分に使用すると凍結の際破損しやすく、地震の衝撃にも比較的弱い
ステンレス鋼管...給水・給湯のどちらの配管にも適しているが、価格が比較的高い
ポリエチレン粉体ライニング鋼管...衝撃に強く、さびにくい施工に手間がかかる